第一会場 2C410

0.55	*I.I.	-1.1-11-11-	a complete to the second of th
8:55 - 9:10	秋山	茉莉花	クロララクニオン藻 Bigelowiella natans の細胞分裂に関する微細構造観察
9:10 - 9:25	梅澤	歩	緑藻 Gonium pectorale と Chlamydomonas reinhardtii の配偶子における細胞融合部位と交配型の関係についての研究
9:25 - 9:40	川口	明音	海産ユーグレナ藻ユートレプチア目の分類学的研究
9:40 - 9:55	瀬戸	健介	菅平高原から分離された Chytriomyces 属(ツボカビ目)の分類学的研究
10:10 - 10:25	阿部	貴晃	哺乳類の空中進化を可能にした複合適応形態の進化~コウモリの翼形成に迫る~
10:25 - 10:40	土井口	誠	軟体動物門二枚貝綱における閉殻筋形成メカニズムの解明
10:40 - 10:55	吉村	美穂	ヤツメウナギにおける口部発生の解析と顎進化の手がかり
10:55 - 11:10	須黒	達巳	南日本における Evarcha 属ハエトリグモの分類学的研究
11:10 - 11:25	米原	善成	アカトンボ類における翅形態の比較研究
12:15 - 12:30	新井	健	淡水域バクテリアによる蛍光性溶存態有機物の生成
12:30 - 12:45	幣原	奈央子	西部北太平洋域における蛍光性溶存態有機物の分布と動態
12:45 - 13:00	井上	幸樹	海洋酸性化が植物プランクトン群集組成及びハプト藻 Chrysochromulina sp.に与える影響
13:00 - 13:15	倉持	優希	東シナ海の流れ藻から得られたナガレモヘラムシの個体群構造
13:15 - 13:30	村岡	祐輔	下田市大浦湾におけるヒジキ穿孔性動物群集の生活型と空間分布パターン
13:45 - 14:00	寺本	卓央	農耕地土壌から発生する温室効果ガスに関する研究
14:00 - 14:15	廣瀬	明香	高山植物は環境変化にどう応答するか~チベット高原における低標高への移植実験~
14:15 - 14:30	渡邊	希香	異なる遷移段階における林末植生と光環境の比較
14:30 - 14:45	沼尻	侑子	Variation of Cytoplasmic Incompatibility in Wolbachia-infected systems
15:15 - 15:30	川又	理沙	ハマキコウラコマユバチの寄主発見における色学習
15:30 - 15:45	喜古	涼太	ハマキコウラコマユバチのエサに対する学習効果の雌雄差
15:45 - 16:00	松井	秋倫	カイコ NO 合成酵素遺伝子(BmNOSI)の発現解析
	村上	佳隆	Entamoeba histolytica が有するオルガネラ、マイトソームに局在するタンパク質の局在メカニズムの解明

第二会場 2C404

8:55 - 9:10	小林 幸嗣	パセリの微生物分布に関する研究
9:10 - 9:25	牧田 貴史	植物由来生理活性物質の微生物による代謝
9:25 - 9:40	荘 葉	枯草菌由来 NRPS の機能解析に関する研究
9:40 - 9:55	大方 知	核酸修飾酵素に関する研究
10:10 - 10:25	堀 博	枯草菌ストレスシグマ因子 SigB 制御下にある低分子RNAの同定と機能解析
10:25 - 10:40	福島 悠介	ミモシンのアレロケミカルとしての作用への活性酸素の関与
10:40 - 10:55	松原陽佑	薬用植物数種における植物生育抑制活性を有する揮発性物質の同定
10:55 - 11:10	三輪 恭子	除草剤キンクロラックと合成オーキシン剤との作用性比較
12:15 - 12:30	雨宮 萌恵	ミトコンドリア DNA 突然変異による呼吸欠損が腫瘍の表現型に与える影響
12:30 - 12:45	大西 彩紀子	老化したヒト繊維細胞の呼吸活性低下の原因となる核遺伝子の解明
12:45 - 13:00	瀧渕 岳	マウスのミトコンドリア DNA 多型が造腫瘍性に与える影響
13:00 - 13:15	山梨 晴香	高転移性を誘発する突然変異型ミトコンドリア DNA 導入マウスの病態解析
13:15 - 13:30	五味 峻史	Tetrahymena thermophila の持つ2つの低分子量G タンパク TtRac の機能解析
13:45 - 14:00	三ツ間 俊人	除神経時のmTOR活性化が除神経依存性筋委縮に与える影響
14:00 - 14:15	名嘉 夏織	機能性ポリフェノール・カルダモニンが運動を負荷した骨格筋の炎症に及ぼす影響
14:15 - 14:30	遠藤 垂穂	パーキンソン病原因遺伝子産物 Parkin の解析 ~生存シグナルの制御~
14:30 - 14:45	中村 慎吾	炎症応答経路に関わる新奇ユビキチン関連タンパク質の機能解析
14:45 - 15:00	金 材炫	脱ユビキチン化酵素 USP15 による神経の局所翻訳制御
15:15 - 15:30	岩崎 弘樹	Liposome の物性に及ぼす液胞化誘導剤の影響
15:30 - 15:45	仙波 由行	変異アクチン発現多剤超感受性酵母に対するアクチン阻害剤の作用
15:45 - 16:00	林 康平	多剤超感受性酵母を用いたミトコンドリア分裂阻害剤探索系の構築

第三会場 2B411

8:55 - 9:10	伊藤 史紘	光合成生物に共通の機能未知タンパク質 SII1252 はラン藻の光合成電子伝達系を制御する
9:10 - 9:25	北村 英理	円石藻 Emiliania huxleyi における K37:3 合成経路に関する研究
9:25 - 9:40	山崎 将俊	ハプト藻 Emiliania huxleyi のアルケノンおよび貯蔵多糖合成に関わる光合成炭素フラックスの解析
9:40 - 9:55	吉永 和真	Botryococcus braunii コロニーから単細胞を分離する方法の確立と生理活性の維持
10:10 - 10:25	岩島 日向子	Aurantiochytrium sp. 18W-13a と 4W-1b 株の培養における炭素源の検討
10:25 - 10:40	加藤一輝	Aurantiochytrium sp. 18W-13a におけるアミノ酸要求性について
10:40 - 10:55	宮田 将史	ミシマサイコ Bupleurum falcatum SSR マーカーの開発と多様性評価
10:55 - 11:10	駒田 亜弥	塩害地で生育可能な遺伝子組換えユーカリの選抜及び環境リスク評価
11:10 - 11:25	増田 恵	国際条約に対応した生物遺伝資源の材料譲渡契約の提案
12:15 - 12:30	瀧沢 彩水	トマト果実成熟過程における組織別の細胞壁マトリックス多糖類の変化
12:30 - 12:45	長谷川 和也	単子葉植物イネにおけるペクチンのメチル化度調節関連遺伝子の解析
12:45 - 13:00	宮下 彩	単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析
12:45 - 13:00 13:00 - 13:15	宮下 彩 大塚 聡	
		単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析
13:00 - 13:15	犬塚 聡	単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析 イネ葉身におけるマンガン過剰が誘導する PAL 活性の解析
13:00 - 13:15	犬塚 聡	単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析 イネ葉身におけるマンガン過剰が誘導する PAL 活性の解析
13:00 - 13:15 13:15 - 13:30	大塚 聡 小原 崇司	単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析 イネ葉身におけるマンガン過剰が誘導する PAL 活性の解析 イネのいもち病抵抗性反応における細胞壁機能の解明
13:00 - 13:15 13:15 - 13:30 13:45 - 14:00	大塚 聡 小原 崇司 大場 ゆい	単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析 イネ葉身におけるマンガン過剰が誘導する PAL 活性の解析 イネのいもち病抵抗性反応における細胞壁機能の解明 多品種に応用可能なサツマイモ形質転換系の開発と塩両性サツマイモの作出 ニンジンストレス不定胚誘導系における胚性遺伝子 LECI の発現と DNA メチル化に関する

第四会場 2B412

8:55 - 9:10	清田 侑	細胞性粘菌における細胞分化過程の種間比較による解析
9:10 - 9:25	白田 美香	ショウジョウバエ雑種致死救済効果を抑制する遺伝子の発見と解析
9:25 - 9:40	天野 晴康	線虫 C. elegans の let-7 マイクロ RNA 経路に関与するクロマチン構造制御因子の機能解析
9:40 - 9:55	鈴木 美慧	ショウジョウバエを使用した統合失調症リスク因子の遺伝学的解析
10:10 - 10:25	朝倉明果	統合失調症のエクソーム解析
10:25 - 10:40	栗山 友理子	統合失調症に対するクロモグラニン遺伝子変異の影響
10:40 - 10:55	椚瀬 佑果	発達期における興奮性ニューロンの軸索誤投射がマウス脊髄の歩行中枢出力に及ぼす影響
10:55 - 11:10	秋澤 文香	サル背側縫線核におけるマイクロダイアリシス法を用いたセロトニンの定量
11:10 - 11:25	本多 健太郎	視床網様核神経活動の光学計測
12:15 - 12:30	北林 佳奈	Staphylococcus aureus のストレス応答性カルジオリピン動態のメカニズム
12:30 - 12:45	長崎 はるか	マウス生体内における肝細胞由来インスリン産生細胞の誘導と機能解析
12:45 - 13:00	浅部 幸紹	メチル化シトシン酸化酵素TET2に結合する蛋白の同定と解析
13:00 - 13:15	長友 亘	外気温と異なる温度刺激が心理的ストレス応答に与える効果
13:15 - 13:30	牛木 亜季	受精後刷り込みメチル化に関わる DNA メチル化酵素の探索
13:45 - 14:00	佐々木 陽香	ホヤの変態における神経分化メカニズムの解析
14:00 - 14:15	後藤 明日香	ウニ初期胚における動物極特異的遺伝子の発現解析
14:15 - 14:30	櫻井 晴佳	ホヤ精子形成過程の形態的・機能的解析
14:30 - 14:45	田中 響	トランスジェネシスと個体間組織移植を組み合わせたイモリ再生芽細胞の Lineage Tracing 技術の開発
14:45 - 15:00	竹下 真以加	障害物を事前に察知するゾウリムシ